



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社大運 上場取引所 東
 コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 雅信
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部課長 (氏名) 蜂須賀 伸子 (TEL) 06-6120-2001
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	3,774	4.2	6	△83.3	89	△5.6	45	△18.1
2019年3月期第2四半期	3,622	8.0	39	240.2	95	△2.4	55	△36.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期第2四半期	7.26		—					
2019年3月期第2四半期	8.87		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,931	2,577	52.3
2019年3月期	4,624	2,483	53.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 2,577百万円 2019年3月期 2,483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	1.8	35	223.5	150	25.2	60	—	9.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務情報及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期2Q	6,228,039株	2019年3月期	6,228,039株
2020年3月期2Q	13,013株	2019年3月期	12,841株
2020年3月期2Q	6,215,090株	2019年3月期2Q	6,215,491株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第2四半期累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢の改善等により緩やかな回復基調が続いております。世界経済につきましては、韓国や欧米の一部においては景気は弱い動きが見られ、国内については相次いで発生した自然災害の影響、消費税引き上げ後の消費者マインドの動向リスク等不透明感も払拭できない状況にあります。

このような状況の中、当社におきましても、営業収入は堅調に推移しております。当第2四半期累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)における当社の業績につきましては、営業収入の堅調な推移にも拘わらず、営業利益は前年同四半期比で大きく減少しております。これは諸コストを含めた原価率の上昇等によるものです。

この結果、当第2四半期累計期間における営業収入は3,774,737千円で、前年同四半期累計期間と比べ152,671千円(4.2%)の増収となりました。営業利益は6,600千円で、前年同四半期累計期間と比べ32,840千円(83.3%)の大幅な減益、経常利益は89,790千円で、前年同四半期累計期間と比べ5,346千円(5.6%)の減益となりました。また、四半期純利益は45,145千円となり、前年同四半期累計期間と比べ10,004千円(18.1%)の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましては、営業収入は受注案件が堅調に推移したことにより前年同四半期比増収となりました。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は3,647,703千円で、前年同四半期累計期間と比べ149,514千円(4.3%)の増収となり、全セグメントの96.6%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は195,872千円で、前年同四半期累計期間と比べ29,403千円(13.1%)の減益となりました。

②自動車運送事業

当セグメントにおきましては、回復傾向にあります。

営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は125,838千円で、前年同四半期累計期間と比べ4,715千円(3.9%)の増収となり、全セグメントの3.3%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は4,769千円で、前年同四半期累計期間と比べ22,940千円(前年同四半期累計期間は18,171千円の損失)の増益となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、海上保険収入が伸び悩みました。

この結果、営業収入は1,195千円で、前年同四半期累計期間と比べ1,558千円(56.6%)の減収となり、全セグメントの0.0%を占めております。セグメント利益(営業利益)は1,153千円で、前年同四半期累計期間と比べ1,567千円(57.6%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より334,204千円増加して2,768,609千円となりました。これは現金及び預金の増加234,956千円、営業未収入金の増加49,481千円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末より26,576千円減少して2,162,272千円となりました。これはのれんの減少13,965千円、繰延税金資産の減少10,788千円等によるものであります。

繰延資産は、前事業年度末より557千円減少して671千円となりました。これは社債発行費の減少によるものであります。

流動負債は、前事業年度末より95,053千円増加して1,506,172千円となりました。これは営業未払金の増加51,147千円、1年内返済予定の長期借入金の増加51,096千円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末より118,236千円増加して848,172千円となりました。これは長期借入金の増加118,033千円等によるものであります。

純資産は、前事業年度末より93,780千円増加して2,577,208千円となりました。これはその他有価証券評価差額金の増加67,335千円、四半期純利益による利益剰余金の増加45,145千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年11月13日に発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」において開示しておりますので、ご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,062,415	1,297,371
受取手形	2,659	3,237
営業未収入金	792,222	841,703
立替金	532,392	571,027
その他	47,744	57,935
貸倒引当金	△3,028	△2,668
流動資産合計	2,434,404	2,768,609
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	132,826	125,985
構築物(純額)	2,966	2,822
機械及び装置(純額)	1,777	1,659
車両運搬具(純額)	104,306	94,722
工具、器具及び備品(純額)	9,395	7,680
土地	576,183	576,183
リース資産(純額)	31,703	28,372
有形固定資産合計	859,159	837,426
無形固定資産		
のれん	223,448	209,482
その他	64,951	58,126
無形固定資産合計	288,399	267,608
投資その他の資産		
投資有価証券	781,033	811,765
繰延税金資産	47,660	36,872
差入保証金	94,001	92,647
その他	372,707	349,390
貸倒引当金	△254,113	△233,438
投資その他の資産合計	1,041,289	1,057,237
固定資産合計	2,188,849	2,162,272
繰延資産		
社債発行費	1,228	671
繰延資産合計	1,228	671
資産合計	4,624,482	4,931,553

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	40,226	39,767
営業未払金	608,319	659,466
1年内償還予定の社債	47,050	36,400
1年内返済予定の長期借入金	512,045	563,141
未払金	72,754	42,623
未払法人税等	12,056	30,455
賞与引当金	44,426	47,666
その他	74,241	86,653
流動負債合計	1,411,118	1,506,172
固定負債		
社債	26,350	7,700
長期借入金	467,540	585,573
退職給付引当金	198,771	221,383
その他	37,274	33,516
固定負債合計	729,935	848,172
負債合計	2,141,054	2,354,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	52,473	52,473
資本剰余金合計	52,473	52,473
利益剰余金		
利益準備金	12,432	14,296
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	255,837	280,472
利益剰余金合計	268,269	294,769
自己株式	△11,779	△11,833
株主資本合計	2,703,363	2,729,807
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△219,935	△152,599
評価・換算差額等合計	△219,935	△152,599
純資産合計	2,483,427	2,577,208
負債純資産合計	4,624,482	4,931,553

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業収入	3,622,065	3,774,737
営業原価	3,398,250	3,558,979
営業総利益	223,814	215,757
販売費及び一般管理費	184,373	209,157
営業利益	39,441	6,600
営業外収益		
受取利息	11	10
受取配当金	14,849	13,831
受取家賃	35,804	35,728
受取手数料	4,260	3,660
貸倒引当金戻入額	—	18,000
雑収入	24,468	26,223
営業外収益合計	79,395	97,455
営業外費用		
支払利息	7,643	5,715
支払手数料	2,656	1,499
社債発行費償却	1,290	557
為替差損	5,052	—
賃貸費用	5,991	5,787
雑損失	1,065	705
営業外費用合計	23,699	14,266
経常利益	95,137	89,790
特別利益		
固定資産売却益	5,487	4,862
投資有価証券売却益	5,130	17,982
特別利益合計	10,618	22,844
特別損失		
固定資産除却損	—	0
投資有価証券売却損	14,914	37,649
投資有価証券評価損	636	7,508
その他	1,916	—
特別損失合計	17,467	45,157
税引前四半期純利益	88,287	67,477
法人税、住民税及び事業税	33,138	22,332
法人税等合計	33,138	22,332
四半期純利益	55,149	45,145

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。